

入院診療計画書 緊急帝王切開手術をお受けになる

様へ

【主治医の _____ 印 _____ 印】
 【4階北病棟 看護師長の、 _____ 印 _____ 印】
 【管理栄養士の _____ 印 _____ 印】

患者番号

病棟

号室

病名

妊娠高血圧症候群
 常位胎盤早期剥離
 分娩停止 胎児ジストロフィ

症状

年 月 日 【患者または代理者同意サイン _____ 印 _____ 印】

	手術前	手術当日	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	
説明・手続き	<input type="checkbox"/> 手術前に、家族に来院していただきます。 <input type="checkbox"/> 主治医より手術に関する説明（来ることができない場合、電話にて説明させていただきます） <input type="checkbox"/> 麻酔科より麻酔・痛み止め等に関する説明 <input type="checkbox"/> パースプランの確認（状況に応じて）	<input type="checkbox"/> 手術後、主治医から家族に手術に関する説明があります。	<input type="checkbox"/> 手術室で赤ちゃん初めての面会をします（全身麻酔の場合はできません） <input type="checkbox"/> 病室に帰室後、お母さんと赤ちゃんの状態が安定していれば病室で赤ちゃん面会します	出生証明書をお渡しします	<input type="checkbox"/> 10時 授乳指導 <input type="checkbox"/> 13時 授乳開始	集団指導 <input type="checkbox"/> 沐浴指導（3日目） 9:30～ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 沐浴実習（4日目） 時間は相談 ベビー室 <input type="checkbox"/> 調乳指導（火、金） 11:00～ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 退院指導（月、木） 11:00～ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 帝王切開手術についてのふりかえり（3～5日目の間）	<input type="checkbox"/> 退院診察時に主治医から退院後の生活および1ヶ月健診についての説明があり、再診予約票をお渡しします <input type="checkbox"/> 個別の退院指導 退院後の授乳の方法について指導します	基本的には午前中退院です	<input type="checkbox"/> 母子手帳に産後の記録をしてお渡します。
検査	<input type="checkbox"/> 胎児心拍計装着 <input type="checkbox"/> 内診 <input type="checkbox"/> 血液検査 <input type="checkbox"/> 心電図 <input type="checkbox"/> 採血	<input type="checkbox"/> （血液検査）	<input type="checkbox"/> 血液検査				<input type="checkbox"/> 血液検査 <input type="checkbox"/> 血圧測定 <input type="checkbox"/> 尿検査 <input type="checkbox"/> 体重測定		
処置	<input type="checkbox"/> 手術部位の除毛 <input type="checkbox"/> 手術着に着替え <input type="checkbox"/> ストレッチャーまたは車椅子にて手術室に行きます。	必要に応じ酸素マスク着用します。病棟スタッフが頻回にうかがい、手術後の経過を観察します。（検温）手術室よりフットパッドを装着します。	<input type="checkbox"/> 創の観察 <input type="checkbox"/> 検温（3回） <input type="checkbox"/> 歩行開始時にフットパッドをはずします。	<input type="checkbox"/> 朝の創の観察 <input type="checkbox"/> 検温（3回）			<input type="checkbox"/> 退院診察		
注射・内服		硬膜外チューブまたは点滴から持続的に痛み止めが入ります。痛みがとれない場合には筋肉注射あるいは坐薬を使用します。		硬膜外チューブは薬液の量を減らしながら抜去します。（3日目～4日目）			必要に応じ、鎮痛剤を内服します。		
		翌日夕方または朝まで持続点滴をします（1日2000ccの補液、抗生剤と子宮収縮剤）必要に応じ鉄剤を点滴します。（食事開始後は内服になることもあります）	夕方の抗生剤と子宮収縮剤が終了後に針を抜きます。必要時、血栓予防の注射を2回/日行ないます。	毎食後、抗生剤と子宮収縮剤を内服します。必要時血栓予防の注射を2回/日行ないます。					
安静度		ベッド上ですごします。手術後2時間は仰向けです。その後は体の向きを変えられます。	歩き始めます。（初めの時にはスタッフが付き添います）	病院内は自由です。					
食事	医師の指示により絶食です	麻酔が覚めたらいはできません。飲んだり食べたりはできません。	飲水後、次の食事から流動食がでます。飲水、食事開始時期は確認して下さい。			産後食			
排泄		膀胱カテーテルが留置されます。	日中に膀胱カテーテルを抜いた後、歩いてトイレに行きます。	必要に応じ下剤を内服します。					
清潔		スタッフが洗面を手伝います。	スタッフが体を拭きます。	自分で体を拭きます。洗髪は病棟スタッフが行ないます。	背中痛み止めが外れ、創部に異常がなければシャワーに入れます				
授乳						授乳指導後より母子同室・授乳を開始します。			

特別な栄養管理の必要性 （ あり ・ なし ）

*状態に応じ、予定が異なることも考えられます。何か質問があれば看護師にお聞き下さい。

H29年5月改訂